

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 佐藤正道
 ガバナー補佐 網代智明
 会長 石川邦俊
 幹事 紺野容樹

情熱 行動
 感動 共有
 地区重点目標
 1. DEI を取り入れた会員増強拡大
 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践
 3. 活動の情報発信
 4. ネットワークの構築
 5. ポリイノベーション

2022 - 2023 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 ウィンザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

国際ロータリー第2530地区ガバナー公式訪問 令和4年8月25日(木)

【石川俊会長】今日はクラブ協議会ということで、先ほど会長・幹事会が終わりましたが、佐藤ガバナー、佐々木様、網代ガバナー補佐、征木分区幹事、朝早くからご苦労様でした。本日は大変お忙しいところ、誠にありがとうございます。これからクラブ協議会ということで、飯坂ロータリークラブの各委員長より、今年度の運営方針、事業計画について、発表させていただきます。後ほど時間を取りまして、佐藤ガバナーよりご指導、ご助言、ご講評を伺いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【第2530地区ガバナー 佐藤正道様】今日は早朝よりお集まりいただきまして、ありがとうございます。コロナ禍の中において、それぞれのクラブの活動が停滞しております。例会が休会であったり、事業が中止になったり、それに伴い会員数も減っております。日本においては、8万4000人余りだった会員数も8万4000人を割りました。この2530地区も52名減少しました。そういった中でも、どのクラブさんも、今年こそは「with コロナ」の環境の中で、それぞれの事業をやりたいという強い思いがあるようです。今日は皆様にどれだけお話しができるかわかりませんが、参考になる点がございましたら、今後のクラブ活動に活かしていただければと思います。今日は長時間にわたりますが、よろしくお願いいたします。



クラブ協議会

職業分類・会員増強・選考小委員会 白川敏明 小委員長 委員会の役割は、会員増強のための計画を立て、これを実施することです。地域社会に奉仕し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたロータリーのリーダーを育成することができるかどうかは、クラブの会員基盤の規模と強さに直接関係してきます。活動計画として1. 職業分類表を見直し会員増強に繋げる。2. 情報を共有し、全会員1名の推薦をお願いします。3. 会員増強例会を年2回実施する(8月・11月ごろ) 4. 退会防止に努める。5. 純増3名を達成する。以上でございます。

S・A・A 佐藤真也 正S・A・A S・A・Aの任務を認識し、会長、幹事、各委員長と緊密に連絡しながら、秩序正しく、楽しい例会になるよう心を配りたいと思っております。そのために、例会やその他の会合には早く出向き、手落ちのない会場設営に努めます。クラブへの来訪者には最大級の敬意を表し、受付やゲスト席の案内をスムーズに行います。例会においては空席のないように誘導し、時には座席を組み換え、会員相互の親睦を図れるように配慮する。開会5分前までの着席を促すなど8項目を推進いたし、活動したいと思っております。

クラブ奉仕第一委員会 斎藤孝裕 委員長 クラブ奉仕第一委員会は「職業分類・会員増強・選考」「ロータリー情報」の二つの小委員会で構成されています。今年度も会員増強を最重要課題として取り組み、クラブの活性化と共に地域の活性化にも貢献できるクラブとしていきたいと思っております。また、ロータリー情報委員会ではRIテーマに基づく取り組みの理解を深めていただくために、会員の皆様へ様々な情報提供を行い、ロータリーの本質を共に学びながら魅力あるクラブ作りに努めてまいります。

ロータリー情報小委員会 菅野浩司 小委員長 活動方針としましては、会員のロータリーに関する知識と理解をより一層深めるために、様々な情報提供に努めることを活動方針としたいと思っております。具体的な活動計画は 1. 飯坂ロータリー新入会員オリエンテーションやクラブで勉強会を企画し、ロータリークラブへの理解を深めてもらうようにします。2. ロータリーの友、ガバナー月信等から会員に必要な情報を摘録して例会で発表し、情報提供に努めます。3. メークアップツアーを企画し、他クラブの例会等からロータリークラブに関する理解を深めていきます。

クラブ奉仕第二委員会 生田目正志 委員長 クラブ奉仕第二委員会は「親睦活動小委員会」「プログラム・出席小委員会」「スマイリングボックス小委員会」「会報・広報・雑誌小委員会」で構成されています。各小委員会の活発な活動を図り、より良い計画と事業活動ができるように配慮したいと思います。特にプログラム出席小委員会、親睦活動小委員会は、会の運営上大事な委員会です。それぞれの小委員会と連携を図り、コロナ禍の中にあっても、楽しく有意義なロータリークラブになるように努力します。

親睦活動小委員会 油井明則 小委員長 充実した活動を通して、会員同士の良好な人間関係をつくと共に、会員家族の信頼と絆を深めることができるよう努力してまいります。活動の方針は 1. 一人でも多くの会員・ご家族様が参加できるように各行事の魅力ある企画・運営に努めます。2. 楽しい委員会運営になるよう、委員同士の親睦を深められるように配慮します。3. 他クラブとの交流、親睦がより深まるよう努めます。4. クラブ例会等への来訪者に対しては勿論のこと、会員・ご家族様に対し、参加していただける感謝の気持ちを持ってあたたかく迎えるよう努めます。

プログラム・出席小委員会 菅野浩司 小委員長 活動方針は、会長の基本方針に基づき例会プログラムを企画します。また、各委員会と連携を図り、各委員会活動の発表の場を設けると共に、移動例会・夜間例会等会員間の親睦を図るプロ

グラムを取り入れ、毎回魅力ある例会にしてまいります。具体的な活動計画ですが 1. ロータリー月間を背景にしたプログラムを構成していきたいと思っています。2. 多くの会員に公平に順番が廻るように卓話を企画します。3. 夜間例会を組み入れ、親睦の絆が強まるよう努めます。4. 各委員会と連携を図り、各種行事等の日程調整に努めます。

公共イメージIT小委員会 高田薫 小委員長 活動方針として、クラブ週報の発行、ホームページの情報掲載の充実を図り、会員とその家族、地域住民などより広くクラブ活動の意義を伝え、理解と支援を促進します。My Rotary の登録を推進すると共に時代のニーズに沿う形でITやSNSの活用に取り組み、会員一人一人の意識高揚、成長と公共イメージの向上を図ります。年次活動計画として、クラブ活動がより多くの人々に周知されるため、メディアの発信を強く意識し、積極的に活用し、従来以上にクラブの取り組みの発信を目指してまいります。最後に、IT、デジタル化の推進、SNSやZoomの活用など、会員の相互理解を得ながら着実に推進してまいります。

スマイリングボックス小委員会 伊堂里佳 小委員長 当小委員会はスマイリングボックス全般を所管し、社会活動の原資として会員の自主的な拠出を促し、奉仕への協力をお願いします。会員及びその家族はもとより種々慶事、各種表彰、事業の発展等々を広く披露し、会員相互に祝福して、奉仕への協力をお願いします。前年度はコロナウイルス等々の騒ぎで休会も多い中、100万円をオーバーしました。ありがとうございます。本年度もコロナの影響も有り、また休会等も多くなりそうな気がしますので、目標額は100万円とします。よろしくお願い申し上げます。

職業奉仕委員会 渡辺達也 委員長 計画活動といたしましては、職業奉仕の精神は、職業を通して世のため人のために尽くすことです。さらに高い職業倫理をもって自らの職業を实践し、自らを成長させながら奉仕を続けることです。委員会としましては、ロータリーの理念に基づいて活動し、職業奉仕の理解を深めます。1. 「四つのテスト」の唱和をすることにより理念を確認します。2. 福島北高校への出前講座を実施します。3. 職場訪問を実施します。4. 職業奉仕委員会セミナーの情報共有に努めます。

社会奉仕委員会 鈴木重忠 委員長 本年度の職業奉仕委員会の事業計画を発表します。地域に根ざした社会奉仕活動を行うため、地域社会のニーズや問題点を分析して、より良い事業の立案や解決策の提案等を実施していきたいと考え4つの活動を実施します。1. 飯坂小学校太鼓クラブの活動支援。2. 飯坂館ノ山公園「花ももの里」美化活動協力。3. 福島北高校ボランティアクラブの活動支援。4. 福島北高校へのIAC結成の研究。以上です。

国際奉仕委員会 鈴木牧子 委員長 国際奉仕委員会は他国の人々との国際理解・親善・平和を推進する活動を目的とし、ロータリーの精神に則り、国際奉仕、国際交流を実施してまいります。1. 飯坂八幡神社秋の例大祭に合わせ、外国の方々に参加を呼びかけ「国際交流フェスティバル」を催すということですが、今回参加はできないものの、違った形で、11月末ごろにクラブ独自で開催することが進んでおります。2. 国際理解を深める学びとして、例会に外国人講師を招き、スピーチを聴講いたします。これもプログラム委員会と進めてまいります。3. 継続事業として、例会時に「100円募金」を実施いたします。4. その他、国際理解・親善・平和のための事業を検討し実施いたします。

青少年奉仕委員会 安齋忠作 副委員長 西條委員長に代わり、私から説明させていただきます。青少年奉仕委員会といたしまして、次世代の担い手となる地域青少年の健全な成長を心から願い、地域社会の理解、国際的な感覚を育む次の事業を行います。インターアクトクラブ設立のための事前検討及び準備をいたします。RYLAにつきましては、地域RYLAへの参加者募集をいたします。青少年交換ですが、長期交換事業の実施及び短期交換事業の検討を行ってまいりたいと思います。クラブとしてできることについて、会員相互が意見交換できる機会を設けていきたいと思っております。

ロータリー財団委員会 渡辺哲也 委員長 委員会の活動として 1. クラブ年次寄付目標を150ドル以上とします。2. ポール・ハリス・フェロー1名増。マルチプル・ポール・ハリス・フェロー1名増を目指します。3. ポール・ハリス・ソサエティへ2名以上加入します。4. ロータリー財団月間、世界理解月間、識字率向上月間などを通じて、ロータリー財団への理解と支援を呼びかけます。5. 社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕各委員会と連携し、補助金プログラムの参加を検討いたします。6. ポリオ・プラスプログラムに貢献いたします。7. ロータリーカードの利用推進を図ります。

米山記念奨学会委員会 西山友幸 委員長 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会とは、日本に在留している外国人留學生に対して、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給して支援する民間の奨学団体です。1. ロータリー米山奨学会及び、地区奨学会から提供される資料により米山記念奨学会の歴史、目的等、地区の会員に知らしめ、関連する委員会と協力しあい活動します。2. 普通寄付は奨学会の永続的な財源として重要であります。また、特別寄付奨励については、当クラブ会員に理解を得られるよう努力し、米山功労者への協力を依頼します。当クラブの目標は普通寄付一人5,000円、特別寄付一人10,000円の達成を目指します。3. 奨学生の受け入れ、奨学生との会員の交流が深められるよう努めます。

戦略計画委員会 斎藤孝裕 委員長 国際ロータリーの戦略計画及び地区重点目標に基づき、クラブ活性化のため鋭意活動してまいります。1. 会員基盤の維持と強化。会員増強を常に意識しつつ出席率の向上を図り、会員減少の防止に努めます。2. 2022-23年度RIテーマ「イマジネーション」 ロータリーでの私たちは、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動するというビジョンの実現には、DEIな文化を培うことが不可欠である。3. 行動規範の遵守。ロータリーの中核的価値観、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップに基づく行動を心がける。4. 今年度も引き続き、ロータリー賞へ挑戦いたします。



ご講評

S・A・Aさんですが、今コロナの感染者が非常に増えております。お迎えする立場からして、皆さんにご出席いただいても万全の体制をとっていますよという、会場の設営が必要ではないかと思っております。ですから、クラブがどうやって会員の皆さんに安心できる環境を提供できるのかということが、S・A・Aを中心としたクラブの考え方だと思いますので、その辺もご一考いただきたいと思います。移動例会になりますと、その会場でコロナ対策が違うと思っておりますので、

S・A・Aさんがすべての会合において、規律を保っていただくという使命がありますので、そういった移動例会についてのコロナ対策も、ご注意いただくということをお願いしたいと思います。

職業分類・会員増強・選考委員会さんですが、職業分類表を見直すということですが、私はこの職業分類表を、もっと今の社会情勢に合わせた形で、細かく作っていただいた方が良いと思います。我々はどこかという、ロータリーにふさわしいという話をされますが、ロータリーにふさわしいという人はどんな人なのでしょうかと私はよく聞くのですが、まずロータリーにふさわしいという段階で絞ってしまっているのです。今、R Iの考え方はそういうことではありません。私はロータリーとは、ロータリーの中でしっかりとロータリーの精神を学んでいただく人を作っていく団体だと思いますので、門戸を狭めるというのはいかかなものかと思います。そういったことから、職業分類表を有効に活かしていただいて、一覧表を見て、いろいろと意見を出していただいて、そこを埋めていく。あとはプローチするだけです。そうした形にした方が良いと思います。新しくして有効な形にさせていただければと思います。

ロータリー情報委員会さんですね。新会員オリエンテーションを、このコロナ禍の中で開催するのが難しい時に、活用していただきたいのが、My Rotay 中にあるラーニングセンターです。非常にわかりやすく、対話形式のプログラムもあります。最後に修了証も発行されますので、それで履修したかどうか確認できます。ぜひご活用ください。このメイクアップツアーのご計画には東京ロータリークラブをお勧めいたします。それぞれのテーブルで温かく歓迎していただいて、とても感心いたします。ご参考までに。それからロータリーの友の活用ですが、今電子版もあります。リニューアルされて、1953年の創刊号から全て見ることができます。そして便利なのが、キーワード検索ができます。非常に使い勝手が良くなったので、ご活用いただきたいと思います。

親睦委員会さんですが、やはり楽しくなければ人を誘うこともできないと思います。いかに楽しいクラブを作るかということが必要ではないかと思えます。コロナ禍の中で、この事業をするためにどうやったらできるかということ、手段、場所を変えるという流れに変えていただく。頭の中身を切り替えていただく。そうしますと、同じ事業であっても、実行できることがあると思えます。それが親睦委員会さんの知恵を出しどころだと思います。油井委員長の手腕が発揮される場所だと思います。良いアイデアを出していただきたいと思えます。一人でも多くの方が参加できる環境をつくりたいということですが、この家族同伴親睦ゴルフ大会というのは、参加者がコロナのせいもあるかもしれませんが、ちょっと参加者が少ないのかなと、特にゴルフはやらない人がいるのではないかということ、例会の振替が何かになりますよね。例会とはまた別に考えてもいいのではないかと思いました。

プログラム出席委員会さんですが、プログラムを組み立てたり、夜間例会などは親睦委員会さんと知恵を出していただいて、どうやったらできるかということをお考えいただきたいと思えます。プログラムを拝見しますと、会員スピーチが多いですね。単なる自己紹介ではなく、このロータリーで知り得たことをもっと深く、自分がやっている会社の理念であったり、ロータリーの職業奉仕に関わることであったり、今日はあの人の良い話を聞いたなというようなスピーチにしていただくと、また例会に出てみようということになると思えます。やはり参加していただいた皆さんに感動といいますか、良い話を聞いた、そういう内容のスピーチをしていただくということが必要なのではないかと思えます。

公共・イメージI T委員会さん、My Rotay をどうして登録するのか。今世界にあるロータリークラブの所属している女性会員の会員率も My Rotay に登録していると調べられることができます。例えば、飯坂ロータリークラブさんが39名の会員で、5名の女性の会員です。女性の会員率12.8%。世界で一番古いロータリークラブはどうか、シカゴロータリーは会員数138名。女性会員49名、41.5%の女性会員率です。さすがシカゴです。これをマイロータリーに登録していると調べられることができます。そういったデータや必要なことを提供するために、それぞれの委員会さんが My Rotay を登録することによって、得られる情報は結構あるのです。ですから、こういった活用ができるのか、ヒントをそれぞれの委員会さんに与えていただければと思います。また、先ほど申し上げましたが、My Rotay を登録する意味が、ランニングセンターだと思います。ロータリーを勉強するだけでなく、会社に役立つ部分もあります。そして、個人スキルを高めるプログラムもあります。最近はプログラムもリニューアルし、非常に使いやすくなっており、良い情報もありますので、そちらも体験していただきたいと思えます。

スマイリングボックスですね。飯坂クラブさんは全てスマイリングボックスのものを別会計ではなく、一般会計にそのまま入っているようで、なかなかご寄付いただくというのは、このためにやると言いにくいと思えます。また、コロナ禍の中において、なかなか顔を合わせる機会がないと集めるのが難しいと思えます。ご苦労されると思えます。あるクラブさんは、例会で皆さんが参加できないから、これをキャッシュレスで集めることができないか、検討されているようです。そういったこともお考えいただいて、もしできましたら、他のクラブさんに紹介できるような素晴らしいアイデアですので、そんなことも考えていただければと思います。

職業奉仕委員会の渡辺委員長さん、ハーバート・テラーさんをご存じですか。「四つのテスト」を提唱した方で、R I会長も務めた方です。その方が日本に来たことがあります。1956年ですが、仙台の地区大会に出席しました。当時は日本には4つの地区しかありませんでした。その地区大会で、日本のロータリーの活動、この「四つのテスト」を世の中に広めていただいたということで賞賛を述べられました。今、職業奉仕委員会さんがインターアクト設立するようなお考えがあるようですが、何もインターアクトは高校だけではなく、中学校でもインターアクトを設立していただいて、学生さんたちに対して、この古くて新しい「四つのテスト」の活用の仕方ということを、ぜひご検討いただければと思います。それから、職場訪問ですが、コロナに対しては万全の対策をとっていますと自慢される会社に職場訪問したらいかがでしょうか。このコロナ禍で飲食業、観光業も直撃を受けています。そういった業種も、これを逆境にして、コロナを跳ねのけて、業績を伸ばしているところ、そういったところを訪問すれば、会員にとっては励みになるのではないのでしょうか。是非ご検討して取り上げていただければと思います。

社会奉仕委員会さん。R Iの事務総長兼最高執行責任者であるジョン・ヒューコさんは、ウクライナ出身でまだ年齢は若いですが、その方が娘さんと一緒にドライブしていたそうです。娘さんは大学を卒業したばかりで、車の中にあつたロータリーの雑誌をその娘さんが見たそうです。それを見ていた娘さんがお父さんに「どうしてロータリーは毎回毎回もう必要のないのに教科書を学校に送るのですか。意味ないことをわかってないの」と言ったそうです。ヒューコさんはピンときたそうです。私たちが本来すべき目的は何だったのか、これを考える必要があるということで、ヒューコさんは気づかされた。ロータリーは、今どういうことを進めているか、私たちが本来すべき事業、それに到達するために、私たちはどこまでいっているのかということ測定しなければならぬ。私たちがやったことに対して、どれだけ成果があったか、「成果の測定」ということが求められる。私たちがやったことに対して、どれだけ成果があったか、そう

いうことを意識しながら、奉仕活動をやらなくてはならないということです。社会奉仕委員会さんは今までされてきた奉仕事業活動はどういったことでやっているのか、それは本来の目的を達成するには、どうやったらいいのか、そういうことを考えるきっかけになっていただければと思います。

国際奉仕委員会さんですが、会長・幹事会で会長から詳しくお聞きしました。国際交流フェスティバルは本当に素晴らしい企画だと思います。大学生の外国人の方、留学生をお呼びして、素晴らしいことだと思います。ただ、先ほどお話し通り、コロナが増えて、事業を中止にするというのは無しにしていたらいいと思います。感染者が増えた中でも、どういったことができるか、それを楽しむという学生たちの期待を裏切らないでいただきたい。まずはやるということで、やり方を考えていただきたいと思います。学生の皆さんが危なくないように考えていただきたいと思います。

青少年奉仕委員会さん、「奉仕学習」という言葉をご存知でしょうか。これは新しい言葉ですが、今、RIが青少年に勧めようと取り組んでいるところです。例えば、海岸でゴミ拾いをします。ゴミを拾う作業は奉仕です。そこでゴミを拾うついでに海水を汲み取ります。そして、その海水がどれだけ汚染されているかを分析します。そのデータを研究に活かす。これだけこの地域の海水が汚染されている。それを公表することによって素晴らしいデータとなり得るのです。それを学習するということによって、その奉仕事業が意義のあるものになります。インパクトのある奉仕事業というのは何なのか、その地域における問題、課題は何なのか、それを解決するためにどういったことをすることができるのか、試した結果、その成果はどうなっているのかを確認する。そういった一連の流れを自分たちで学ぶ。これがまた「奉仕学習」の一環です。青少年交換の話ですが、このコロナ禍の中においても、若い人たちは世界に飛び立とうと前向きな考えを持っています。そういった方を養成するためにも、国際的な人材を養うためにも、交換学生を推進していただければと思います。よろしくお願いたします。

ロータリー財団委員会さんですが、ロータリー財団のカードの利用推進について、皆さん、財団の寄付で簡単なのはMy Rotay から寄付できるのです。それで簡単なのはクレジットカードを利用することができます。手数料も一切かかりません。ポイントもありますし、日本円でも、ドルで送ることもできますし、月のレートで送ることもできます。有効にロータリーカードを活用していただきたいと思います。一度、My Rotay からご寄付してみると良いかなと思います。個人の実績にカウントされますので一度お試しください。

米山記念奨学会さんですが、米山記念奨学会の学生を、クラブ独自で今支持されているということで、3月で終わりということで、新しい学生を受けていただきたいと思います。よろしくお願いたします。今、コロナ禍で一旦帰って帰れないという学生もいます。最近では出入りも自由になってきている部分がありますが、国によっては難しいところもあります。例えば、ミャンマーは入出国が厳しく、向こうに対する支援がなかなか難しくなってきました。そういった中で、米山奨学生の学生さんと呼んで卓話をしていただいて、支援をしていただきたいと思います。

戦略計画さんですが、やはり戦略計画は形にすべきだと思います。クラブのビジョンというものをやっていく。後ほど例会において飯坂クラブさんのここ20年間の会員の動向、会員の年齢構成を他のクラブさんと違うところを比較して、グラフを作ってきましたので、それを見ていただくとわかりますが、これからクラブがどうやって会員基盤を維持していくか、これから重要なことだと思います。会員数が今39名ということで、これから増えるのか減るのか、将来減らないためにどうするのかということが、重要なポイントだと思います。この今の時に将来こうするのだと、こういう行動をするのだ、将来ここに行くためにどうするのかというのを作られるべきだと思います。ロータリー賞ですが、飯坂さんは去年ロータリー賞を受賞されています。今年も頑張っていたらいいと思います。第二分区さんは全クラブ受賞が目標だそうですので、ロータリー賞を獲っていただきたいと思います。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

通 算

第5回 [3077] 例会報告 令和4年(2022) 8月25日(木)

出席委員会報告

会員総数	41名
出席会員	26名
欠席会員	11名
出席率	70.27%

クラブ協議会 24名

- ◆開会点鐘 石川邦俊 会長
- ◆ロータリーソング [奉仕の理想] 服部裕一 ソングリーダー
- ◆四つのテスト 渡辺達也 職業奉仕委員長

言行はこれに照らしてから
「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆お客様紹介

- 🌐国際ロータリー第2530地区ガバナー 佐藤 正道 様 喜多方RC 【職業分類：石材業】
- 🌐佐々木幸雄 様 喜多方RC
- 🌐県北第二分区ガバナー補佐 網代智明 様 福島東RC 【職業分類：仏教】
- 🌐県北第二分区幹事 征木 茂 様 福島東RC 【職業分類：ガス設備工事及び空調メンテナンス】
- 🌐2021-22年度飯坂RC 奨学生 李 岳 さん

[8月の奥様お誕生日] …♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪ 8月28日 白岩奈津美様(裕和会員)

🌸 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 8月27日 鈴木重忠 会員 ♪♪♪♪

lunch time

◆会長の時間



本日はガバナー公式訪問ということで、第2530地区2022年23年度ガバナー佐藤正道様、佐々木様、県北第二分区ガバナー補佐網代智明様、分区幹事征木様をお迎えしての例会となります。飯坂ロータリークラブ一同喜びに堪えません。先ほど会長・幹事会、クラブ協議会と佐藤ガバナーにはご指導をいただきまして、誠にありがとうございます。飯坂ロータリークラブとしまして、楽しく参加できるイマジンロータリー、そして、クラブ委員会の運営に活用できるよう、先ほどの協議会でのご意見を参考に、今後していきたいと思っております。佐藤ガバナーは喜多方ロータリークラブご出身で、皆さんご存知のように、8月の豪雨で各地に被害が出ております。喜多方でも多少なり被害が出ておるとお思います。お見舞いを申し上げます。また、11月12日13日は喜多方で地区大会が行われます。蔵の町や喜多方ラーメンでも有名な喜多方でございますので、皆さんのご参加、ご協力をお願いしたいと思います。

◆幹事報告 紺野容樹 幹事

A. 来信

①ガバナー 佐藤正道 氏より

「2022-23 年度社会・国際奉仕委員会セミナー開催の案内」とき 9月17日(土) 13:00~16:30
「2022-23 年度米山記念奨学会委員会セミナー報告書」ところ 福島県農業総合センター(郡山)

②2021-22 年度ガバナー補佐 安齋忠作 氏より

「2021-22 年度収支決算報告書」「IMのお礼」「IMの収支報告書」

B. メーキャップ報告

8 / 2 1

地区米山記念奨学会委員会セミナー 西山友幸会員

◆地区米山記念奨学会委員会セミナーの報告 西山友幸 委員長

8月21日に地区22年23年度米山記念奨学会委員会セミナーが開かれました。今日ご臨席賜っておりますガバナーの佐藤様もご出席なされておりました。その中で、普通寄付5千円、特別寄付1万円をよろしくお願ひしますということで、私の方から時期が来ましたら、正式にお願ひしたいと思ひますが、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

◆スマイリングBOX 伊堂里佳 小委員長 【合計97s】

国際ロータリー第2530地区ガバナー 佐藤正道様より 10,000円 東北第二分区分ガバナー補佐 網代智明様より 7,000円

- | | | | |
|-------------|---|-------------|-----------------|
| 石川 邦俊 会員 5s | 今日はガバナー訪問ありがとうございます。今後も良き御指導宜しくお願ひ致します。 | | |
| 佐藤 真也 会員 5s | 佐藤正道ガバナーはじめ、ゲストの皆様をお迎へして | | |
| 斎藤 孝裕 会員 5s | 佐藤正道ガバナーをお迎へして。本日は御指導ありがとうございました。 | | |
| 千葉 政行 会員 5s | ・佐藤正道ガバナーをお迎へして 一年間頑張ってください。 | | |
| 嶋 隆章 会員 5s | 佐藤正道ガバナーをお迎へして | 佐藤喜市郎 会員 5s | 佐藤正道ガバナーをお迎へして |
| 安齋 忠作 会員 5s | 佐藤ガバナーをお迎へして | 吾妻 一夫 会員 5s | 佐藤正道ガバナーをおむかへして |
| 村上 裕司 会員 5s | 佐藤ガバナーをおむかへして | 生田目正志 会員 3s | 佐藤ガバナーをお迎へして |
| 西條 博之 会員 3s | 佐藤正道ガバナーをお迎へして 遅刻おわび | 服部 裕一 会員 3s | 佐藤正道ガバナーをお迎へして |
| 鈴木 哲子 会員 3s | 佐藤 Governor ご訪問ありがとうございます。 | 堀切 孝敏 会員 3s | ガバナーさんをお迎へして |
| 渡辺 哲也 会員 3s | 佐藤ガバナーご指導ありがとうございます。 | 小笠原尚史 会員 3s | ガバナー公式訪問を祝って |
| 伊堂 里佳 会員 3s | 佐藤正道ガバナーの話をお聞きしても勉強になりました。 | | |
| 紺野 容樹 会員 3s | 佐藤ガバナーをおむかへして 網代ガバナー補佐をおむかへして | | |
| 高田 薫 会員 3s | 佐藤ガバナー素晴らしいお話しありがとうございます。早退お詫び申し上げます。 | | |
| 菅野 浩司 会員 2s | 佐藤正道ガバナー公式訪問を祝して 本日はよろしくお願ひいたします。 | | |
| 白岩 裕和 会員 2s | 佐藤ガバナー公式訪問頂きありがとうございます。 | | |
| 横山 辰徳 会員 1s | 前回お休みしてもうしわけありませんでした。 | | |

◆ゲストスピーチ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 佐藤正道 様



皆さん、こんにちは。只今、ご紹介いただきました、今年度ガバナーを仰せつかっております喜多方ロータリークラブ所属の佐藤正道でございます。一年間お世話になります。よろしくお願ひいたします。今ほどは、石川会長から先日の大雨についてのお見舞をいただきまして、ありがとうございます。今、4割ほどのクラブ訪問が終わりまして、感想ですが、やはりコロナ禍において、活動が停滞しているということ、あとは会員が減少しているということを感じました。また、どこのクラブの皆さんも、今年こそは通常の活動をしていきたいという強い思いが伺えました。

今日のお話は、まずRI会長のテーマについての説明、そして、地区の方針、最後に飯坂ロータリークラブさんの現状についてお話をさせていただきたいと思ひます。こちらがジェニファー・ジョーンズさんです。ジェニファーさんは55歳です。39歳でガバナーを務めました。そんな彼女が42歳の時にガンを患います。彼女はのちに「人生最悪の時であった」と言っております。そんな失意のどん底で、彼女のもとに1本の電話がかかってくる。その当時のRI会長エレクトから「ジェニファーさん、お体はいかがですか。体調がよろしければ、国際協議会でお話をいただけませんか」という電話が来ました。その電話を受けた時に、ジェニファーさんは、こんな私でも私を必要としてくれるロータリーがある。その誘いに彼女は飛行機に乗って、国際協議会でスピーチをするのです。その時の思い、自分を大切にしてくれる、私を必要としてくれるロータリーに対する思いを、今回のテーマの中に織り込みました。特に今年度、彼女が重要視しているのは、この「DEI」です。この言葉を、皆さんロータリーの中で、初めて知ったと言う方もおられると思ひますが、この言葉は、ロータリー用語ではありません。今、欧米において、欧米の企業が積極的に取り入れており、日本の企業でも、これを取り入れている会社が増えてきております。是非、このロータリーでDEIの精神を学んでいただき、皆さんの会社にフィードバックしていただければと思ひます。そして、その中でも、このインクルージョン、帰属意識、あなたが大切なのですよという気持ちです。その思い、それが会員増強の維持に大切な要素になるということです。そして、入ってきた会員には、積極的な関わりを持っていただきたいということです。また、女性会員についても述べられております。これはRI理事会が設定している目標で、今年の終わりまでに、世界のクラブの女性の入会率を30%にしようと思ひ決定しております。また、イクイティについて、イクイティは公平なのですが、よく日本人の方で誤解をしています。「平等」と「公平」との違いを、日本人はなかなか理解しにくいのです。私たちはどちらかというと平等なのです。「皆等しく」なのです。日本人の感覚からすると、その人の条件によって、同じ機会を与えることができません。3人とも平等ですと、公平という考え方で捉えます。この考え方をしっかりと理解していただきたいと思ひます。ロータリーは公平という中で、皆さんに機会を与えようということです。是非、この「平等」と「公平」の違いを覚えていただければと思ひます。

私たちはベストを尽くせる、そんな世界に変化をもたらせることをイマジンしようということで、テーマの発表がありました。真ん中の○はつながるという意味で、周りに七つの点があります。これはロータリー財団の七つの重点分野という意味です。そして下に棒があります。これはオーストラリアのアボリジニの原住民が棒を持って、土を掘り起こす。そういったことをイメージしております。それがロータリアンの姿に投影されているということです。国際ロータリーの今年度の年次目標です。今年はバーチャルでつながりということが出ました。私たちはコロナで苦しめられているばかりではありません。オンラインツールを手に入れることができました。これによって、バーチャルでの会合を持つことができました。これを有効に活用していきましょうということが付け加えられております。これを受けまして、地区の方針を決めさせていただきました。「情熱」「行動」「感動」「共有」熱い思いを持って行動し、その成果となる感動をみんなで共有しようということです。地区の方針です。このやらされ感からやらされたくない感へ。それぞれのクラブに何人だったら良いのかということを目録設定していただき、それを全部合わせて、地区の目標という形にさせていただきました。自らがやって実行して、やりがいを感じていただきたいということです。あくまで地区

がここにあります。クラブが実権を持って、そして、クラブが主役であるということを忘れずに、一年間務めてまいりたいと思っております。地区の重点目標です。先ほども申し上げましたDEIということが、非常に会員増強には重要です。これも取り組んでいただきたいと思います。よりインパクトのある奉仕事業ということで、先ほどクラブ協議会でもお話をさせていただきました。私たちは何のために事業をやっているのか、本来の目的は何だったのか、その事業は果たして、今どこのステージに立っているのか、本当に正しい方向に向いているのか、その成果を測定する必要があるということです。成果を測定することによって、その事業が本当に良いものかどうかということが見えてくるのではないかと思います。それから最後に、このポリオの根絶ということですが、皆さんご存知の通り、ロータリーはポリオ根絶に、1979年からフィリピンにワクチンを送った時から始まっております。現在、皆さんもご存じの通り、野生株はアフガニスタンとパキスタンの二カ国です。あとちょっとで、世界からポリオが無くなります。ところが、世界からポリオの症例が無くなって、6年間経ちませんとポリオが根絶したことにはなりません。その間に毎年4億5000万人の子供たちに、ワクチンを提供しなければなりません。日本でも四種混合をやっております。ですから、もし仮にこのポリオを根絶することができたら、世界中のポリオに対する費用5000億ドルの経費を削減することができると思っております。皆さんもご存知だと思いますが、このポリオのワクチンは、日本は注射によるものです。そして、口からやっているものがありますが、それは経口ワクチンで生ワクチンです。二つのワクチンがあります。この口から入れる経口生ワクチンですが、これによるポリオの感染者も出ております。先ほど野生株と二株と言いましたが、このワクチン由来によるポリオは、現在世界で28カ国あります。なかなか不活性化ワクチンを打つことは難しいのです。お医者さんが必要ですし、ワクチンは高いのです。そういったことから、世界中の子供たちに、紛争地域も含めて、届けることは難しいということで、経口生ワクチンも使われております。この話ですが、実は日本もつい最近、2011年まで、経口ワクチンが使われておりました。ですから、日本において200名余の方が、このワクチン由来のポリオに罹っております。若い方もおられます。決して遠い国の話ではありません。私たちの身近にポリオがあります。その辺もご理解いただいて、ポリオに対する支援をよろしくお願ひしたいと思います。分野別目標ですが、地区のホームページにもありますので、ご覧いただければと思います。この中で皆さんにお知らせしたいのは「ロータリーなんでも相談室」ということで、ロータリーに関する希望、質問、ご意見、何でも構いません。それぞれの分野ごとに窓口がございますので、ご意見をお寄せいただければと思います。よろしくお願ひいたします。そして、地区の委員会、運営方針ということで、クラブの御用聞き、これは当たり前ですが、委員会を開催するという事です。今年度から委員会の事業は委員会で完結しようということで、事務局は関わらないスタイルに今進めております。資料は委員会で作成し、そして、会場設営も委員会、受付も委員会ということで、委員会完結型の運営を進めております。

会員数の推移ですが、世界の会員数は、ほぼ120万人です。ところがこの中身ですが、男性会員は減り続けております。その穴埋めは女性会員です。ですから、もう世界的には答えが出ております。女性会員を入れなければ、ロータリーは数が減少してしまいます。停滞していきます。世界で答えが出ております。ですから、女性会員が必要なのです。もし会員増強が必要なクラブがあるのであれば、女性会員を入れないといけません。これがデータとして事実ですよということです。日本の場合はどうでしょうか。日本は7%です。これが仮に理事会の言っている30%になりますと、日本が目標としている10万5千人を大きく上回ります。そうすると三つのゾーンを確保することができて、国際ロータリーにおける日本の意見が熱くなるのかなと思います。地区のクラブの会員数です。クラブの設立条件20名未満のクラブがおよその4分の1です。38名未満が38クラブ、60%を超えております。世界のロータリークラブの適正の会員数を研究した方がいらっしゃいます。ですが答えが出ませんでした。ただし、この38人を下回ると将来的にクラブを存続することが難しくなっていくというのがこの数字です。この38名の会員数のクラブは「限界クラブ」と言います。飯坂ロータリークラブさんに、20年前からの会員数を出していただいております。一度は下がっておりますが、また会員数が増えてきております。何とか持ちこたえて頑張っておられますが、女性の会員も着実に増やされているところです。会員の年齢構成です。30歳未満90オーバーということで、5歳刻みに会員の構成になっております。どうでしょうか。真ん中を境にどっちが重いかという感じですが、70代前半に一番の山があります。これを他のクラブと比較してみましょう。これが飯坂さんです。Aクラブ、Bクラブに比べてどうでしょう。A・Bクラブはどちらかという、前の方に会員の若い方に比重があると思います。A・Bクラブの位置も何とか順調です。この2つのクラブは地区内の老舗クラブです。老舗クラブと言いますと、年配の方が大勢おられてという雰囲気、イメージがあると思いますが違うのです。もう老舗クラブは世代交代が済んでいます。クラブの運営は若い年代なのです。ですから、会員基盤も安定しております。では次です。最近会員を伸ばしているCクラブです。ずっと伸びております。ここはやはり若い世代を中心に、会員増強を進めております。Eクラブはどうでしょうか。70代に山があります。ここは急激に会員数を減らしております。このクラブの訪問時に言っております。「このままで行ったら、3年以内にお宅のクラブは10人以上減ります」と。ここの山の部分を、将来的に会員を維持することにプラスになるか、マイナスになることなく、会員数を維持することができるかということです。健康上の問題など、そういうことが出てくると思います。ですから、会員の維持をこの年代に託すのではなく、それよりも若い世代をたくさん入れていく必要があるということです。ですから、会員を維持するためには、女性会員を入れること、そして、若い世代を入れることをしないと、クラブを維持することが厳しくなります。これを頭に入れていただければと思います。

My Rotayの登録ですが、先ほど申し上げた通り100%ですね。すばらしいです。是非ご活用をお願いします。ランニングセンターですが、様々な分野に関すること、個人スキルに関わること、いろんな部分があります。これも有効活用していただければと思います。ロータリー賞への挑戦は、分区でも全クラブで目指しております。飯坂さんも去年ロータリー賞をいただきましたね。是非頑張ってください。一年間ご活躍いただければと思います。今年一年間、皆さんのクラブの御用聞きとなって頑張っている所存でございます。今後ともご理解とご協力よろしくお願ひいたします。今日どうもありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長

